

むらかみ やよい

村上 弥生 さん (JICA 中国勤務)

JICA 海外協力隊

派遣国：ガーナ 隊次：2015 年度 2 次隊

2021 年 8 月 8 日 (日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

教育向上へ工夫重ねる

私の夢は、世界平和である。幼少期、祖父母から、海外旅行に行った国のお金や見たこともない大きな鉛筆をもらい、世界に興味を持った。その後、海外への興味、関心がどんどん膨らみ、病院や学校へ行けない子どもたちがいるという途上国をいつしか訪れたいと強く思うようになった。

2015 年 9 月末、晴れて国際協力機構 (JICA) 海外協力隊として西アフリカのガーナに旅立っ

た。任地は、首都アクラから北へ 50 ㎞のイースタン州アソボイ。青少年活動分野でクリエイティブアートの教員 (音楽・図工・手工芸) として情操教育の普及に取り組んだ。幼稚園から中学までを持つ私立の学校で、全校生徒は 100 人弱。お金がない、教員が足りない、材料がないという、ないない尽くしにどのように対応できるか、日々思考を巡らせた。

16 年 4 月、熊本地震が起きた。同期隊員の提案で、世界各国から熊本へメッセージを送ることにした。ガーナからは、平和への願いを込めて鶴を折り、メッセージを書いた。

帰国後、広島大大学院国際協力研究科で教育開発コースを専攻し、ガーナ初等教育クリエイティブアート教科における教授・学習の質を高めるための研究をした。また、広島という地の利を生かし、紛争影響国や国際的な平和教育についても学んだ。

現在は JICA 中国の研修業務課に勤務し、長期研修員や課題別研修の業務を担当。シリア難民に対する人材育成事業などに関わっている。世界平和に思いをはせ、平和・教育を通じた国際協力に貢献していきたい。



熊本地震の際、ガーナから被災地に届けたメッセージと折り鶴